

市議会だより



「フシギなちょうちよがみた世界」
絵画 あいちゃん(ペンネーム)(西川町)

令和2年10月緊急議会、12月定例会議会

あんない

12月定例会議会	P2~P3
討論(議案等に対する意見)	P4~P7
10月緊急議会	P6
一般質問(個人17名)	P8~16
議会報告	P18~19
議会の活動状況	P20

表紙写真・絵画募集中!

次回の締切は3月8日(月)です。

編集 議会だより編集委員会
発行 豊明市議会事務局(0562-92-1121)

12月定例会月議会

12月定例会月議会は、令和2年11月30日から12月21日までの22日間にわたり開催し、議案17件、議員提出議案1件、意見書案1件などを審議しました。

意見書（一部省略）

12月定例会月議会最終日の12月21日に意見書案1件について審議し、可決しました。

◎防災・減災、国土強靭化の推進についての意見書

国は、特に緊急に実施すべきハード・ソフト対策について、令和2年度までの3年間で集中的に実施することとして「防災・減災、国土強靭化のための3か年緊急対策」を、本市は、本年6月に「豊明市地域強靭化計

画」を策定し、市民の安全安心と災害で機能不全に陥らない指針として取りまとめ、国と地方が一体となってその取り組みを迅速に進めているところである。

しかしながら、災害リスクを低減し、国民の生命や財産を守るとともに、強靭な経済基盤を構築するためには、中長期的な視点が必要であり、今後、耐震対策、河川改修等の事前防災対策や重要インフラの機能強化を推進するなど、防災・減災、国土強靭化を加速化・深化させていく必要がある。

よって、当市議会は国に対し、防災・減災、国土強靭化の推進を図るため、下記事項について特段の措置を講じられるよう強く要望する。

- 1 「防災・減災、国土強靭化のための3か年緊急対策」の実施期間終了後も中長期的な視点に立った対策を実施できるよう、抜本的な河川改修や代替性を確保するための道路ネットワークの整備など対象事業を拡充するとともに、必要となる予算を安定的に別枠で確保すること
- 2 この対策に伴う地方負担分については、令和2年度末が期限とされている「防災・減災、国土強靭化緊急対策事業債」を延長するなど、十分な地方財政措置を確実に講ずること
- 3 社会資本の整備・維持管理に加え、災害発生時にTECIFORCE（緊急災害対策派遣隊）等として、迅速かつ円滑な復旧のために活動する、現場に必要な人員や体制の維持・充実に努めること

意見書提出先
内閣総理大臣他4大臣、衆参議院議長

12月定例会月議会議案等の審議結果

議案等の賛否 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席

議案等番号	議案等名	議員名																				
		青木亮	鶴飼貞雄	毛受明宏	近藤郁子	月岡修一	中村めぐみ	林ゆきひろ	ごとう学	清水義昭	宮本英彦	近藤善人	堀内ちほ	いとうひろし	三浦桂司	近藤千鶴	一色美智子	服部龍一	近藤ひろひで	郷右近修	ふじえ真理子	
議案87	工事請負契約の変更（国庫補助事業校舎大規模改修工事）	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案88	豊明市職員の給与に関する条例の一部改正	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案89	令和2年度豊明市一般会計補正予算（第15号）	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案90	市道の路線廃止	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案91	豊明市少人数学級編制の実施に係る任期付市費負担教員の任用等に関する条例の制定	○	○		○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案92	豊明市パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案93	愛知県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び愛知県市町村職員退職手当組合理約の変更	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案94	尾三消防組合理約の変更	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案95	令和2年度豊明市一般会計補正予算（第16号）	○	○		○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案96	令和2年度豊明市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案97	令和2年度豊明市農村集落家庭排水施設特別会計補正予算（第1号）	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案98	令和2年度豊明市介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案99	令和2年度豊明市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案100	令和2年度豊明市下水道事業会計補正予算（第2号）	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案101	豊明市歯と口腔の健康づくり推進条例の制定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案102	財産の買入れ（GIGAスクール学習支援ソフトウェアライセンス）	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案103	令和2年度豊明市一般会計補正予算（第17号）	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告13	専決処分事項の報告（損害賠償の額の専決処分）	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報告14	専決処分事項の報告（令和2年度豊明市一般会計補正予算（第14号）の専決処分）	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
議員提出議案3	豊明市議会議員政治倫理条例の制定	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案4	防災・減災、国土強靭化の推進についての意見書	○	○		○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

豊明市内在住・在学・在勤の方から、表紙を飾る写真・絵画・イラストを募集します。

宛先：〒470-1195 豊明市新田町子持松1番地1
豊明市議会 議会だより編集委員会
メール：gikai@city.toyoake.lg.jp

ご応募
お待ちしております！

氏名・住所・電話番号・作品のタイトル、写真の場合は撮影場所・日時を明記の上、お送りください。
作品は直接お持ちいただくか、郵送またはメールでお送りください。メールの容量は5MBまでです。現物の場合、返却のための発送はいたしませんので、掲載日から2カ月以内に引き取りにお越しく下さい。以降は処分させていただきます。
ご自身が撮影、制作された、他の場で受賞していない作品に限ります。顔がはっきり分かる人物が写っている場合は本人（未成年者の場合は親権者）の許可を得ておいてください。
季節感のある作品の場合、掲載時期をご配慮ください。5月1日発行分の締切は3月8日（月）です。
※詳しくは豊明市議会のホームページをご覧ください。



議案等に対する

討論

12月定例会議会の最終日に各会派等の意見を代表して賛成・反対討論を行いました。
(文責は各会派にあります。)

◆ 清和 ◆

議案第95号及び第103号 令和2年度豊明市一般会計補正予算に賛成

○議案第95号関連

すくすく子育て応援給付金は、国の特別定額給付金を受け取れない令和2年4月28日から令和3年3月31日生まれのお子さんに10万円を給付し、保護者の子育て支援と子どもの健やかな成長を願い、いつまでも豊明に住んでいただきたいと願うものです。

また、住宅確保給付金は、市単独で3カ月給付期間を延長して家賃相当額を支給する生活困窮者支援予算と判断します。

コロナ感染防止用のマスク、消毒液等の衛生資材費、財政調整基金積立金の増額は、今後のコロナ感染対策に備えた重要な予算と判断します。

心身障害児者扶助事業、

福祉医療事業、それに児童福祉事業の増額は、対象者の増加等に伴うもので、それぞれ対応をお願いします。

大宮小学校の要支援児の増加に伴う教室からの特別教室への用途変更とエアコンの設置は、児童への教育支援体制づくりと判断します。

○議案第103号関連

防犯対策事業は、LED防犯灯の新設・更新及び防犯カメラの設置補助金の増額で、防犯対策の促進を図るものですが、防犯カメラ設置補助金の引き上げを要望します。

また、ひとり親世帯臨時特別給付金は、年内支給をお願いします。いずれも必要な予算と認め、賛成とします。

◆ 市民派の会 ◆

少人数学級に1年の任期付教員は反対 東部保育園の解体工事補正は根拠を明確に

少人数学級について

政府が5年間で全学年35人学級へ移行との方針その間は任期付でもやむを得ないと判断する。

ただ、子どもたちの人格形成を担う重要な職務に、任期が1年という腰の据わらない身分で専念できるかは大いに問題がある。

また、ティームティーチングや少人数教育ならば、同じ予算で短時間勤務の教員をより多く採用でき、正規の教員の指導のもと、児童にきめ細かな指導ができる。学力向上等に大きな成果が期待できると思う。

少人数学級が、少人数教育が、専門家も含め十分な研究・議論を経て、あるべき方向性を打ち出

してほしい。

保育園解体費用について

撤去すべき杭の位置や本数が異なっている。施工業者が、設計図と違う施工であれば「契約不適合責任」が発生する可能性があるが、その調査・交渉が行われていなかった。さらに、積算根拠の確認、もともと積算されていた杭抜き費用の減額がされておらず、必要分の適切な予算計上がされていない。

休日診療所のマイナンバーカード利用について

利便性は否定しないが、医療機関でも、紛失や事務手続き等の複雑化により窓口の混乱など、懸念がある中で市が急いで取り組むべきではない。

◆ 未来クラブ ◆

議員政治倫理条例の制定、任期付市費負担教員の任用等に関する条例及び一般会計補正予算 賛成

この条例は前期議会が議会基本条例を協議していた過程で、今ある政治倫理要綱を見直し、条例の制定が必要とのことで、3年以上の協議を重ね策定した条例であります。

詳しくは「倫理条例逐条解説版」で解説しています。倫理条例は議員の議会活動以外の行動、言動等を律するもので、この条例の制定を契機に、今以上の高い倫理観を持って議員活動することを誓い賛成とします。

きめ細かな指導や子どもに寄り添う教育を実現するため、また、1人1台のタブレット端末が配置されることから少人数学級の必要性が増しています。この条例は、令和3年4月開校の二村台

小学校で全学年を35人以下の少人数学級とするため市費で採用する任期付教員の任用等に関する条例です。教育の公平性の観点から早期に全小中学校への拡大を要望し賛成とします。

一般会計補正予算について、約5千7百万円の「すくすく子育て応援給付金」は、国の特別定額給付金の対象外（4月28日以降生まれ）である新生児への給付（1人10万円）です。会派「未来クラブ」が要望したものであり評価します。新型コロナウイルス感染の収束を見込むのが難しい状況ですが、今後もメリハリをつけた決断で市民の暮らしを守っていただくことを要望し賛成とします。

◆ 眞明 ◆

令和2年度一般会計補正予算（16号）に賛成する

唐竹小学校跡の多世代交流施設の中に、児童発達支援センターが新たに作られます。現在の「どんぐり学園」を拡充し、障がいを持つ子どもたちが健やかに育つことができる中核的施設となることを願います。

すくすく子育て応援給付金は、特別定額給付金の対象外となっている0歳児に対し、一律10万円を支給するもので、子どもが減少傾向にある中、豊明で子育てをしたいと思える施策の一環と高い評価します。

令和3年4月開校予定の二村台小学校に伴う双峰小学校舎大規模工事は、子どもたちが健全で公平な教育を受けられるような環境整備のためには必

要な追加工事です。保護者や子どもの中には、新しい環境に不安を感じている方もいるので、精神的サポートも要望します。

心身障害者福祉費、障害児者扶助事業等は毎年増加しています。当初予算では無駄を省いて、歳入歳出を厳しめに見積もり、決算に近くなるよう執行段階で予算を組むことは理解できます。新年度予算もこの流れを汲みつつ、精査されることを望みます。

コロナ禍で厳しい現状ですが、この豊明で子育てをしたい、年を重ねても住み続けたいと思える安全安心なまちにするための努力が見受けられる補正予算と判断し、賛成といたします。

◆公明党◆

一般会計補正予算、歯と口腔の健康づくり推進条例の制定について賛成

このたびの補正予算の多くが、子どもに関する予算となっています。これは何よりも子どもを優先するという本市の強いメッセージが込められているものと理解しております。

債務負担行為の児童発達支援センター事業委託事業については、地域の発達障害の中核拠点になります。1年かけてしっかりと本市の目指す姿等検討をしてください。

すくすく子育て応援給付金事業については、豊明市で子育てをする安心感につながるように、長く豊明市に住んでいただくことを望みます。住宅確保給付金について、きめ細かく包括的な支援を、コロナ禍で大変

な思いをされている方々を誰一人取り残さないという思いで相談体制の強化をお願いいたします。子どもたちの健やかな成長と住民福祉の向上、安全で安心な住みやすい魅力あるまちを目指した補正予算となっております、

厳しい財政状況のもとにおいても真に必要なものであると判断して賛成いたします。

歯と口腔の健康づくり推進条例の制定について、乳幼児から高齢者まで、市民の命、健康に大きく関係する歯科口腔保健行政でさらなる健康づくりを推進するため意義あることです。この条例を市民にわかりやすい形で広報をしてください。

◆清風◆

職員給与の一部改正、工事請負契約の変更、尾三消防組合の規約の変更について賛成

■豊明市職員給与の一部改正について

人事院勧告では、新型コロナウイルスの感染拡大により、企業活動が全国的に影響を受けており、10年ぶりのマイナス勧告となりました。豊明市としても勧告に沿って、市職員の期末手当（ボーナス）を引き下げる議案であり、全体で約800万円の支給減額となります。厳しい勤務環境ですが、市職員は職務に精励していただくようお願いして賛成とします。

■工事請負契約の変更について

二村台小学校開校に伴う双峰小学校校舎の大規模改修（令和3年開校に向け工事中）において、追加工事が必要となりま

した。主な追加工事は屋上の防水工事で、当初の予定より施工する下地が不安定でした。そのため既設の下地を撤去して、全面的に防水工事を施工することになりました。長期的に見れば必要な工事であり賛成としました。

■尾三消防組合規約の変更について

組合構成市町（豊明・みよし・日進・長久手・東郷）の分担金を変更する議案です。面積割や救急出動回数等で算出され、豊明市は従来より1500万円ほど分担金が減額されます。コロナ禍における消防職員の活動に感謝するとともに、尾三消防組合がより合理的・安定的に運営されるよう願って規約に賛成とします。

◆日本共産党◆

令和2年度一般会計補正予算第16号と豊明市歯と口腔の健康づくり推進条例の制定に賛成

令和2年度一般会計補正予算第16号について、債務負担行為の児童発達支援センター委託事業に調理員が配置されていることは重要。おやつ等の再調理に加えて昼食を自園調理できるようにして

ほしい。生活保護の扶助事業・住宅確保給付金は失業などにより家賃が払えないほど収入が減った方の支援なので、本来なら国が果たすべき役割。市の積極的支援は評価できる。国にコロナウイル

ス対策の不十分さを訴えてほしい。休日診療所でマイナンバーカードを活用するための事業には反対だが、補正予算全体には賛成。

具体的な目標やそれを実現する政策が必要なこと、健康の維持は責務ではなく市民の権利という点を指摘して、歯と口腔の健康づくり推進条例の制定に賛成。

◆たんぽぽ◆

一般会計補正予算（第16号）賛成 行政のプロとして職員の力量アップを

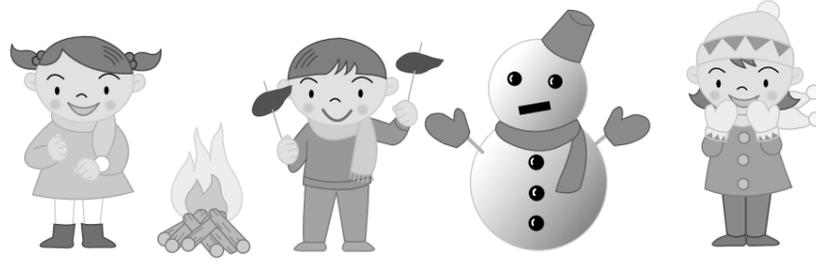
分野を問わずコロナ禍の影響が随所に現れた補正予算。賛成討論の中で指摘した事項は次の3点。
①ひまわりバス運行負担金25.8万円増：運行経費から運賃収入を差し引いた市負担は年々増加傾

向。コロナ禍による運賃収入減についても業者との協議対象に含めるなど、様々な角度から再検討を。②0歳児に10万円給付：市内在住でも様々な理由で市内に住民票がない受給対象のはざまにある方

にも、情報をきちんと届け細やかな相談・対応を。③東部保育園解体追加工事費114.4万5千円増：杭68本の内、抜けなかった18本は大型特殊車両が必要となり増額に。杭18本など減額分が明確に示されず。精査の甘さを指摘せざるを得ない。業者との交渉・折衝などプロの行政職員として力量アップを強く求める。

議会日誌

10月	16日	尾三消防組合議会定例会
22日	愛知県市議会議長会理事會（稲沢市）	
23日	全員協議會	
23日	愛知県競馬組合議会行政視察	
11月	2日	愛知県競馬組合議会臨時會
12日	議会運営委員会	
20日	全員協議會	
24日	議会運営委員会	
30日	12月21日 12月定例会	
30日	議会	
30日	尾三消防組合議会臨時會	
12月	3日	議会運営委員会
9日	議会運営委員会	
9日	正副委員長會	
14日	議会たより編集委員会	
21日	議会運営委員会	
21日	全員協議會	
1月	8日	議会たより編集委員会
13日	議会運営委員会	
15日	議会たより編集委員会	
24日	愛知県競馬組合議会定例会	
25日	尾三消防組合議会定例会	
25日	愛知中部水道企業団議事會定例会	



10月緊急議会

令和2年10月9日に10月緊急議会を開催し、議案2件を審議しました。

議案等の賛否

○：賛成 ×：反対 欠：欠席

議案等番号	議案名	清和		市民派の会		未来クラブ		真明		公明党		清風		ふじえ真理子							
		青木亮	鶴岡貞雄	毛受明宏	近藤郁子	月岡修一	中村めぐみ	林ゆきひろ	ごとう学	清水義昭	宮本英彦	近藤善人	堀内ちほ	いとうひろし	三浦桂司	近藤千鶴	一色美智子	服部龍一	近藤ひろひで	郷右近修	
議案 85	工事請負契約の変更（国庫補助事業校舎大規模改修工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 86	令和2年度豊明市一般会計補正予算（第13号）	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

一般質問

1. 路上放置自動車の迅速な撤去と発生抑制の取り組みを
2. 地元応援クーポン券及びプレミアム付食事券事業
3. 発災直後の安否確認手段にLINE活用の検討・導入を

ふじえ 真理子 議員



問 放置自動車の撤去までの期間（半年）短縮と条例化を検討した結果は、

答 現在の運用で支障を来していない。期間短縮も条例化も考えていない。

問 一時保管場所に農村環境改善センター横の元プールを改修整備しては、

答 目に晒すことで自己責任を負うということもある。元プールは現在防火水槽として運用しており、活用は考えていない。

問 地元応援クーポン券&プレミアム付食事券

問 食事券の販売総数と79店舗の受付冊数内訳は、

答 販売冊数は2万965冊。最も多い店舗で1638冊、少ない店舗で0冊。偏りがあるのは300冊を超えた翌日分の消印有効としたため、一部店舗に集中する形となっていました。

問 ルールでは1店舗上限300冊だが、実際には大幅に上回っている。

問 放置自動車の撤去までの期間（半年）短縮と条例化を検討した結果は、

答 現在の運用で支障を来していない。期間短縮も条例化も考えていない。

問 一時保管場所に農村環境改善センター横の元プールを改修整備しては、

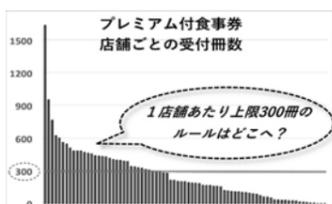
答 目に晒すことで自己責任を負うということもある。元プールは現在防火水槽として運用しており、活用は考えていない。

問 地元応援クーポン券&プレミアム付食事券

問 食事券の販売総数と79店舗の受付冊数内訳は、

答 販売冊数は2万965冊。最も多い店舗で1638冊、少ない店舗で0冊。偏りがあるのは300冊を超えた翌日分の消印有効としたため、一部店舗に集中する形となっていました。

問 ルールでは1店舗上限300冊だが、実際には大幅に上回っている。



一般質問



行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について17名の議員が質問に立ちました。その内容については次のとおりです。（文責は各議員にあります。）

一般質問

豊明市も2050年温室効果ガス排出ゼロをめざせ
県道名古屋岡崎線の整備は住民の声を聞け

ごとう 学 議員



問 首相が50年温室効果ガスゼロを表明した。豊明市も排出実質ゼロに取り組む考えはあるか。

答 ゼロに向けて考えていきたい。

問 ロードマップを作成し、数値目標を設定して進行管理を行う考えは、

答 環境基本計画で毎年目標達成を確認していく。

問 今後、宅地開発等でCO2の吸収が減り発生が増えるが、ゼロエネルギーハウスを推進しては、

答 区画整理組合に環境配慮建築など要請していきたい。

問 職員の人事評価と給与の悪平等を正せ

問 人事評価による昇給の差は退職金・年金にも反映し、1年間の差が生涯で二百数十万円の例もある。半期ごとでリセットできるボーナスできちっと差をつけるべきでは、

答 ずっと影響ある昇給の方がインセンティブが

問 名古屋岡崎線の見通しは

答 南部は用地買収に入っているが北部は、

問 予備設計中で測量を進めると聞いている。

問 瀬戸大府線との交差は道路構造令で立体交差になると聞かれます。

答 今のところは平面交差と聞いている。

問 道路建設の住民説明はいつ行われるか。

答 交差点のおおむねの設計と公安協議後と聞いている。



名古屋岡崎・瀬戸大府線 交差点

一般質問

終活支援について
マイナンバーカードについて
三崎水辺公園について

いとう ひろし 議員



問 終活支援について

問 一人暮らしの高齢者の人数について。

答 独居と判断できる70歳以上の方は1620名ほど。

問 身寄りがないお年寄りがお亡くなりになった場合の納骨場所と費用負担について。

答 身元の調査・親族の調査を行い、親族から葬祭等の意向がなかった場合は民生葬を実施。この場合は費用は公費負担。

問 エンディングノート

答 エンディングノートの現状と今後の普及についての取り組みは、

問 高齢者ご本人やご家族のほか、各方面での関心が非常に高い。普及と作成の啓発に努めてまいりたい。

問 マイナンバーカードについて

問 本市人口の何割の市民が登録をしているか。

答 交付率は令和2年10

月末で17・5%。人数にすると約1万2100人。

問 新しく開設した証明発行窓口の成果と課題は、

答 市民課、税務課、債権管理課の各課とも、全体の半数以上が証明発行窓口を利用いただき、市民課では窓口の混雑が緩和した。また各課の窓口に行かれる方もいらっしゃるので、もっと周知が進むようにPRしていきたい。

問 今後のマイナンバーカードの利用展開について。

答 3月に健康保険証の機能が加わる予定。マイナンバーカードの交付率が上がるように努力していきたい。

問 三崎水辺公園について

問 傷んだ箇所の修復工事について。

答 ご指摘をいただいた三崎池の堤防や護岸、橋につきましては順次補修を行いたいと考えています。

一般質問

◆新型コロナウイルス第3波への取り組みについて ◆健康診断、がん検診について

堀内 ちほ 議員



問 新型コロナウイルス第3波への取り組みは、

答 （市長）豊明市の基本的な考えとして、感染防止のためには市・県・国といった行政の役割だけでは何ともなりません。国民、あるいは豊明市民一人一人の意識によって、感染リスクを減らすことが何より大切です。多くの市民の皆様にとって生活支援の中で市が関わる範囲はほんの僅かである一方で、保育園をはじめ市の公共サービスを前提として家庭の生活を組み立てて生活されている方にとって、市が安全に公共サービスを提供することは生活を維持するのに不可欠です。学校の全国的な休業要請があり、市が小中学校の休校を判断した3月当初から一貫し、感染防止に努めながら極力市の事業を行っていく、市の公共施設も市民の皆様が開いていくことを原則としています。

問 健康診断、がん検診

問 10月より女性限定で開催されるようになった特定健診・がん検診は、なぜ1日限りなのですか。

答 特定健診とがん検診は異なる委託先で実施しており、受付時の混乱、データ共有等が難しいこともあります。今年度はコロナで日程の調整が難しかったというのがありますが、好評をいただいたことや受診率の向上にも影響があることも想定期待できますので、引き続き回数等の確保は努力してまいります。

問 子宮がん検診などは、大勢の人が集まる集団検診よりも医療機関で受診をしたいと思っても、市内には医療機関が1軒しかありません。市外の医療機関での検診の考えは、

答 現在、隣の東郷町など、市外医療機関でも検診を受けられるように検討を始めています。

一般質問

市内の空き家対策について

服部 龍一 議員



問 現在、市内に空き家は何件ほどあるか。

答 豊明市空家等対策計画の対象としている一戸建ての住宅及び店舗併用住宅の空き家の数は、平成28年度の実態調査で283戸、その後の相談・通報により、62戸の空き家を確認している。

問 空き家の所有者への支援体制として、専門家集団で対応している自治体があるが、当市ではどのような支援を行っているか。

答 啓発活動として、広報紙やホームページでの情報発信、町内会回覧板のボードに「空き家に関するご相談」を掲載している。平成31年度に全国版空き家バンクの登録が可能になり、今年度から空き家バンクポータルサイトに豊明市空き家バンクを開設した。また、平成30年度から空き家の解体工事を行う場合の費用の一部を補助している。

問 具体的な例として、奈良県生駒市では、不動産、建築、法律、金融などの専門家による「いこま空き家流通促進プラットフォーム」を設立して、空き家の状況や所有者の意向に合わせ個別の流通支援策を検討・提案する仕組みを作り、成果を挙げていますが、当市でも同じような取り組みを行う考えはあるか。

答 空き家の流通促進については、愛知県宅地建物取引業協会が行っている空き家総合相談や空き家バンクの活用に取り組みしており、引き続き行っていきたい。しかし、空き家の件数は増加傾向にあるので、他市の取り組みについても、調査、研究していきたい。



一般質問

豊明市消防団の充実強化に向けた取り組みについて

青木 亮 議員



問 平日、昼間の災害時の緊急配備態勢は。

答 消防団は、再燃警戒や警戒区域への立ち入り制限等、常備消防の後方支援を行います。

問 操法大会についての市の考えは。

答 消防操法はホースの延長や結合等、消火の基本を習得することを目的としており、必要な訓練の一つであると考えます。

問 狭隘道路が多い地域での可搬ポンプを使用しでの消火訓練に比重を置く考えは。

答 可搬ポンプをはじめ、新たな救助資機材や救急資機材も活用し、引き続き尾三消防本部の協力の下、より一層地域のために訓練を重ねていきたいと思っております。

問 消防団員確保のための新たな取り組みは。

答 消防団活動は、災害対応のほか、平常時における防火広報、消防訓練指導、祭礼警備など非常に多岐に渡りますが、今後はより一層魅力ある消防団とするため、消火活動のみならず火災予防、応急手当、防災の分野にも力を入れ、意欲のある方の受け入れ体制を構築してまいります。

問 今後の消防団活動のあり方について。

答 大規模災害時に期待されるのが地域に密着した消防団です。今後の消防団は、大規模災害時、特に大地震が発生した際に、倒壊家屋などに取残された方を救出する活動が遂行できるよう、救助資機材の配備や救助技術の習得などを進めてまいります。



一般質問

市内道路の街路樹について 新設された証明窓口とマイナンバーカードの取得について

近藤 ひろひで 議員



問 街路樹の維持管理はどのように行われていますか。

答 市域を6つに分けて高木・低木ともに年1回剪定作業をしています。

問 交通標識と街路樹との関連はどのように考えていますか。

答 信号機・道路標識など、交通の支障にならない管理に努めています。枝葉が視認性を低下させている場合は、早急に枝払いを実施して対応しています。

問 市民の方からご指摘をいただきましたが、横断歩道の標識が見にくいところや、街路灯が街路樹の枝に隠れて支障のあるところがあります。

答 安全に関わることで、すぐに調査をして適切な処置をします。

問 脇道から本線に出ようとするとき、街路樹の幹や低木が視界を遮る状況がありますか。

答 調査をして街路樹の高さ調整、撤去も含めて検討します。

問 新設された証明窓口とマイナンバーカードの取得について。

答 庁舎の入口近くに証明発行窓口が開設されましたが、利用状況は。

問 便利になったという声もいただいておりますが、まだ周知が足りないのでは、工夫していきたい。

答 マイナンバーカード取得にはどのような方法がありますか。

答 市民課で写真撮影をし、そのままオンラインでの申請を行っています。また、ご自身でもQRコードからスマホ・パソコンでの申請、郵送での申請もできます。



一般質問

外国人労働者への支援、その子どもたちの就学支援について

近藤 善人 議員



問 外国人人口の過去10年間の推移は。

答 近年多い順はブラジル、ベトナム、中国、フィリピン、韓国・朝鮮の順。

問 コロナ禍の中、職場での解雇や賃金未払いなどの相談は。

答 生活困窮・就業困難の相談が急増している。内容として、雇止め・失業などがある。

問 就学はしたが不登校になった生徒はいるか。また、その原因は。

答 転入後不登校は中学生で2名。語学力と併せて勉強も難しくなることや、思春期でなじみにくいことなどが考えられる。

問 不登学児の把握は。

答 小学校で14名、中学校で7名いるが、保護者の意向でインターナショナルスクールやブラジル人学校に通っている。

問 日本語指導が必要

年	人口	割合
2010	2,467	3.6%
2015	2,363	3.4%
2019	3,253	4.7%

過去10年の推移

問 児童生徒の数は。

答 令和元年時点で、204名の児童生徒のうち143名が指導が必要。

問 その子どもたちへの支援員の配置は。

答 支援員（通訳）は、現在10名で、豊中に3名、双峰小に3名、唐竹小に4名配置している。

問 国際交流協会が開催する日本語教室の場所が狭いと思うが、考えは。

答 現在は総合福祉会館で実施しているが、後々は唐竹小の跡施設に移る予定をしている。

問 外国籍中学生の進学、高校入学のサポートは。

答 各校で定住外国人日本語指導の支援員と協力してサポートしている。

問 今後、多文化共生の取り組みをどう進めるか。

答 子育て支援、教育の充実、自立促進の支援、生活支援、地域社会への参画、多文化共生の意識づくりなど多方面にわたって事業を実施している。

一般質問

・妊娠・出産の支援について ・起立性調節障がいについて ・高齢者施策について

一色 美智子 議員



問 不妊治療について

問 現在の730万円という所得制限の撤廃について伺う。

答 来年度の実施に向け前向きに検討をしていく。

問 特定不妊治療の体外受精・顕微授精・男性の治療についての助成の考えを伺う。

答 今後の動向を見ながら検討していく。

問 不育症・不妊治療の今後の助成について伺う。

答 全国的な動向を見ながら研究していく。

問 相談体制の拡充について伺う。

答 市民にわかりやすくHP・広報に掲載する。

起立性調節障がいについて

問 人数と子どもたちの対応について伺う。

答 現在5名で、病欠として扱うなど個別に対応している。体の病気として

理解を深め、温かく見守っていく必要がある。

問 チェックリストの活用について伺う。

答 活用は有効と考える。養護教員を中心に活用してまいりたい。

問 学習のサポートについて伺う。

答 GIGAスクール構想の整備の中で、学習支援も考えていきたい。

問 保護者の理解・周知について伺う。

答 医療機関と連携を図り対応をしていく。

高齢者施策について

問 ボランティアポイント事業の対象年齢の制限の見直しについて伺う。

答 制限の見直しは検討していく必要がある。

問 独り暮らし高齢者の鍵預かり事業の実施について伺う。

答 利点は多くあるが、難しい面もあると感じる。

問 未病対策について。

答 健康啓発に努める。

一般質問

新型コロナ感染症によってICTへの考えは変わったのか 新型コロナ感染症によって見えた豊明市の特徴とは

清水 義昭 議員



ICTへの考えの変化

問 電子決済（キャッシュレス）については。

答 現状取り扱っていないが、接触を減らす有効な手段と考えている。費用対効果を考えながら慎重に検討していく。

問 区長、町内会長などから市への申請をオンライン化することは。

答 要綱や条例等で押印が必要なものがあるので、その辺りの整備をしながら検討していきたい。

問 オンライン会議については。

答 コロナ禍以前は全く行っていなかったが、現在は会議主催者としての環境も整え利用している。

問 書類の電子化についての現状と変化は。

答 現在職員が作成する文書についてはほぼ電子化されている。紙で保管されている文書は、今後PDFにするなどの作業が必要になる。

問 電子決済については。

答 現在勤務管理以外での電子決済は導入しておらず、今のところ検討等は全くしていない。

問 押印不要な書類の調査は。

答 現在、調査をかける計をしている。

問 情報系専門職の人材確保については。

答 現在専門の職種としての採用は行っていないが、必要性は高くなってきていると考えている。

見えた豊明市の特徴

問 感染症拡大により表面化した豊明市の強みと弱みは。

答 コロナ禍の大変なきいにおいても、市民よりマスクの寄附や寄附金等を多数いただいた。市内各種団体や事業協定先を含め、市民力、総合力が豊明市の大きな強みであると考える。

弱みとして特に思い浮かぶものはない。

一般質問

・災害時のトイレ、福祉避難所について ・耕作放棄地と食品ロスについて ・豊明駅前の放置自転車対策について

三浦 桂司 議員



問 災害時のトイレ不足が心配される。トイレを4基備え、着替えや授乳にも利用できるトイレトレーラーを購入している自治体があり、クラウドファンディングや国庫補助金を活用している豊明市も購入の考えは。

答 仮設トイレの配備をもって対応していきたい。

問 上下水が止まった場合、家庭や避難所の仮設トイレの汚物処理方法は。

答 ビニール袋に入れて、ごみとして処理する。

問 豊明市の福祉避難所の、保健師の体制はどうなっているのか。

答 要配慮者の家族等の同行を定めていて、職員ボランティアが巡回、派遣による支援をする。

問 福祉避難所から感染者が出た場合の対応は。

答 隔離して受診・相談センターの指示に従う。



移動式トイレトレーラー

耕作放棄地と食品ロス

問 豊明市に田園風景や農地が残っている理由は。耕作放棄地が生まれる背景をどう捉えているか。

答 農業従事者のご尽力。高齢化、後継者不足、市外の人が相続で取得などが要因と考えている。

問 学校給食の年間の牛乳の飲み残しの処分方法、処理費用はいくらか。

答 年間約8千リットル。産業廃棄物処理が義務づけられており、300万円の処理費用を必要としている。法的な処理なので他市も同様な対応をしていると思う。

豊明駅前の自転車対策

問 土日・祝日の豊明駅前の景観は酷い。条例化するか、有料駐輪場にする考えは。

答 議員からいただいた意見も踏まえ、今後しっかり検討していきたい。

一般質問

令和3年度予算減収見込み・・・総務省試算は地方税6.8%減、豊明市換算で約7億円減 立ち上がり消火栓・・・他市の工事費は公費

宮本 英彦 議員



問 新型コロナウイルスが令和3年度の本市の財政に及ぼす影響について。

答 現在予算編成中で回答できないが、総務省は国全体の地方税が6.8%減少という試算をしており、本市に当てはめると市税約7億円が減少する。税収が下がることはほぼ確実と考えている。

問 新型コロナウイルス対策の歳出に対する令和3年度の基本的な考えについて。

答 効果が薄く、かつ予算が膨れあがるようなバラマキ政策は行わない。一方で、支援が必要な方にはピンポイントでしっかりと支援していく。

問 今年度は緊急事態宣言で補助金対象団体の活動が大幅に減少している。このような状況下でも補助金は全額支給されたのか。また、令和3年度の補助金査定の方針は。

答 当然、新型コロナウイルスの影響で事業が行えなかった場合は返還していただ

くないが、改修する必要があると考えている。

不登校支援について

問 不登校の相談件数や人数は増えているが、教育支援センターの在籍者は減っている。どのように分析しているか。

答 保護者の協力が得られにくく、子どもを出していただけない状況もある。

問 教育機会確保法にもある民間団体との連携を進めていただきたいが、研究していく考えはあるか。

答 幅広い居場所については整えていきたい。確保法の趣旨も踏まえてやっていきたい。

消防水利と立ち上がり消火栓について

問 豊明市の公設消火栓、防火水槽などの消防水利の充足率はいくつか。

答 市街地をメッシュで区切り、その数とメッシュ当たり1以上の消火栓等の消防水利がある場合の割合を充足率と言い、本市は90.8%。他自治体と比較して充足率が高く、水利状況は良好と評価している。

問 本市の立ち上がり消火栓は579基。近隣自治体の実態と補助金について。

答 立ち上がり消火栓は中部水道企業団管内自治体の独特な用語。日進市253基、みよし市28基、長久手市155期、東郷町180基で、工事費は全て団体が公費で行っている。

一般質問

1. 栄中学校の擁壁の改修について問う 2. 豊明市の不登校支援、多様な学びを求めて

林 ゆきひろ 議員



問 擁壁の底盤が見えた経緯で、誰がなぜ民地のブロック塀をとったか。

答 学校の樹木の根が擁壁とブロック塀との隙間に侵入し、ブロック塀を圧迫。倒壊の可能性があるので、市が樹木と根、ブロック塀を撤去した。

問 樹木は学校の樹木と同じか確認はしたのか。

答 確認していない。

問 樹木、ブロック塀を撤去する前に、隣地地盤面の高さは測量したか。

答 測量はしていない。

問 現状復帰は。

答 隣地の方との話し合いで、そのままでもいい、現状復帰を考えず、取り壊しを行った。

問 擁壁建設当初の竣工図や施工方法の変更記録の保管は。

答 見当たらない。

問 隣地地盤面の高さを元に戻すことができないのか、隣地と交渉は。

答 隣地地盤面の高さを戻すということがわから



日本で初めてのイェナプラン校 大日向小学校（長野県佐久穂町）

ないが、改修する必要があると考えている。

問 幅広い居場所については整えていきたい。確保法の趣旨も踏まえてやっていきたい。

一般質問

◎豊明市教育委員会に問う

月岡 修一 議員

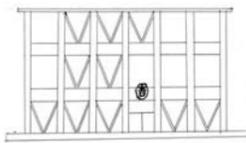


問 生徒の下着の色は白でなければならぬという、とても理解できない中学校の校則が報道された。豊明市内の中学校にそのような校則はあるか。

答 ご指摘のような校則は存在しておりません。

問 沓掛小学校のエアコンが効率よく使用できるよう、遮光カーテンを取り付けるような対策を取っていただきたい。

答 現場や専門家の意見を聞き、適切な対応策を検討いたします。



沓掛小学校

問 沓掛小学校の廊下の誘導灯が取り外されていたが、消防火に抵触するのではないかと。校舎は大災害が発生した場合、住民の避難場所や救護の拠点となる可能性があるの

答 トイレ改修工事の際に業者が一時的に取り外したままだったのを早急に戻し、業者には厳しく注意をしました。

問 どうしたら、教育現場でのいじめや暴力をなくせるのか。先生に任せとておくだけでいいのか、真剣に考えなければならぬ。外国では専門家が学校に入り、問題の解決に取り組んでいる市もある。豊明市の中には学校でのいじめや暴力をなくしたいと思われる方はたくさんいる。真剣に子どもたちの様子を見ていただき、必要があればお力添えをいただける方を募集して、新たなボランティア組織を立ち上げて学校に入ってもらいたい。必要があると考えているか。

答 より幅広く、知識の多い方々に、積極的に学校に入ってもらいたいという姿勢であります。

一般質問

コロナウイルスの感染予防策を紙おむつの再利用で燃えるごみを削減しては

郷右近 修 議員



問 名古屋市の栄で飲食店の従業員を対象としたPCR検査が行われましたが、こうした事前の検査を市民に実施して感染を抑制すべきではないでしょうか。

答 PCR検査は症状がある場合や濃厚接触者が対象であり、抗原検査や抗体検査より精度は高いが偽陰性、疑陽性の問題もある。市としては独自のPCR検査をする考えはない。

問 集団感染を防ぐために体温を測ることはよいと思うのですが、赤外線体温計は値段が高いため個々の利用者が用意するのは大変かと思えます。確実に体温測定をしてもらい、感染予防を行うためにも文化会館には備品として用意し、貸し出しをしてはどうかと思いま

すが、いかがですか。

答 文化会館だけは別途、主催者がいてイベントを行うのでサークルが使う他の公民館等とは様子が違ってくる。指定管理者が非接触型の体温計を備品で整備することを考えていると伺っており、行政でも何か後押しできるかどうかも含めて検討したい。

燃えるごみの削減について

問 紙おむつを溶かして分離してから再生おむつを生産する方法が鹿児島県で自治体に加え、東京都でも実証事業が始まります。本市では回収・再利用への対応をどのようにお考えでしょうか。

答 紙おむつを資源化する場合は、専用で回収し、処理費も必要になる。リサイクル施設も東海地方にまだない。コストが不明であり、国の動向等の情報収集に努めたい。

3月定例月議会の開催日程(予定)

2月24日(水) 本会議(議案上程・提案説明)	3月 9日(火) 本会議(議案質疑・委員会付託)
2月26日(金) 本会議(一般質問)	3月10日(水) 総務委員会
3月 1日(月) 本会議(一般質問)	3月12日(金) 健康福祉委員会
3月 2日(火) 本会議(一般質問)	3月15日(月) 建設文教委員会
3月 4日(木) 本会議(一般質問)	3月16日(火)・17日(水)・18日(木) 予算特別委員会
3月 5日(金) 本会議(一般質問)	3月24日(火) 本会議(委員長報告・討論・採決)

※ 本会議・委員会とも午前10時より開かれます。
 上記は予定のため、変更される場合があります。
 詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。
 電話 0562-92-1121

次回の議会だよりの発行は
 5月1日です。

一般質問

コロナ禍での第5次総合計画について
 発達障がいをもつ子どもたちへの支援について
 (児童発達支援センターの開設について)



近藤 郁子 議員



問 コロナ禍での予定外の対策で、第5次総合計画実施への影響はありませんか。

答 4月より、コロナウイルス感染症対策で様々な事業を実施していますが、国の交付金も活用し、第5次総合計画への影響はありません。

問 もし今後もコロナ禍が収束せず、コロナ対策事業を行うことになった場合、影響することはありますか。

答 引き続き、必要なコロナ対策事業は実施し、厳しい状況にある市民を支援していきます。こうした対策により、計画した事業の中止や延期等で市民へのサービス低下や停滞につながらないことを念頭に置き、各部でしっかりと取り組んでいきます。

問 豊門市も児童発達支援センターを開設する予定ですが、どのような支援をしていくのですか。

答 ①就学前児童に、日常生活に必要な基本的動作や集団生活の適応指導を通所しながら行います。②18歳未満の支援が必要な児童とご家族に対してサービスの利用にあたり療育方針等の計画を作成し、地域全体の発達支援の向上に関する取り組みを行います。③保育園や学校など集団生活への適応について、助言や指導を行います。どんぐり学園は令和3年度をもって閉園しますが、引き続き親子で通う療育教室は内容を拡充して実施していきます。子どもたちの自立を促し、安心して子育てできる環境整備を目指していきます。

一般質問

避難所開設訓練について
 行政サービスのデジタル化推進について



鵜飼 貞雄 議員

問 今回の避難所開設訓練でわかった課題は。

答 避難者の受付を一層強化する点や、夜間での照明が不足している点などの改善点が見つかった。

問 発電機以外からの電力供給方法として、電気自動車等から受ける方法など今後の考えは。

答 発電機以外での電力確保が必要と今回の夜間訓練でわかった。その対応としてプラグインハイブリッド車を避難所へ届け、電力供給ができるよう検討を始めている。



問 自治体におけるDX推進についての考えは。

答 状況を正しく理解し、理にかなった方向性を見いだすことが重要と考えられる。DXは業務やビジネスモデルでは既に情報システムやデジタル分野の担当課があり受け皿を設けているが、重要なのは総合調整機能を働かせることと思う。今後は人材派遣も含め、国の動向を注視しつつ適切に対応していきたい。

問 ITプロフェッショナルの採用と、デジタル推進チームについて。

答 今話題になっている自治体業務システムの共通化は、市役所業務を根底から見直す作業となるので、市の業務を熟知かつデジタル化による最適化ができる人材が必要と考える。

当市では既に情報システムやデジタル分野の担当課があり受け皿を設けているが、重要なのは総合調整機能を働かせることと思う。今後は人材派遣も含め、国の動向を注視しつつ適切に対応していきたい。

このような行為は法律によって禁止されています。

政治家や候補者に地元のスポーツ大会への差し入れを求めたり、政治家や候補者が開店祝の花輪や祝金などを選挙区の人に贈ったりすることはルール違反です。

贈らない



求めない



受けとらない



健康福祉委員会

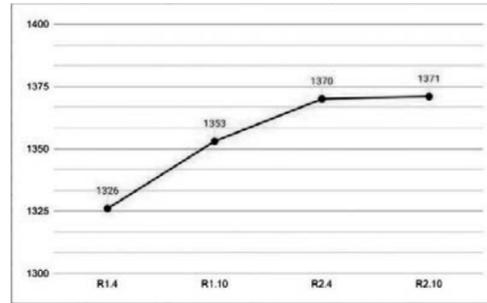
委員長 郷右近修 副委員長 いたうひろし
委員 林ゆきひろ 近藤ひろひで 三浦桂司
清水義昭 一色美智子

議会報告2020

今年度開催中止となった「議会報告会」の代わりとして、3つの常任委員会の活動内容をご報告いたします。報告書につきましてはホームページで公開しているほか、市役所議会事務局、市民交流センター（商工会館）、図書館、前後駅バス待合所、南部公民館、社会福祉協議会で配布しています。

本市では既に通園している未満児の保護者が育児休暇を取得した場合に退園する仕組みになっているが、それでも年度途中に新たな待機児童が生まれているので、直近の状況と課題についてまとめた。児童の受け入れ数は東部保育園が閉園し約40名減、同地域に大型保育所施設の民間保育園が開園し約80名増、また令和2年10月に前後地域に

保育園の待機児童について



小規模保育施設が開園したことで増えており、待機児童が緩和されている。共働きの増加により入園申し込みは年々増えているので、さらなる受け入れが必要と思われる。グラフは実際に各園で受け入れている定員の合計を示している。上記のとおり新規開園で増加している。ただ、本来の定員の合計は1500名以上であり、待機児童を解消するには保育園設置以外に保育士の確保が課題となっている。定員は増加しているが、その年に何人子どもを受け入れられるかは保育士が確保できているかによって変動する。東京など都市部の自治体では給与に独自の補助を上乗せするなど、保育士確保の競争が起きている。本市でも積極的な政策を求めたい。

定員の推移

今後ウイルス感染に関わる影響が続くと思われませんが、さらに活力あるまちづくりに市議会として努めてまいります。市議会議長 毛受明宏

議長あさひ

豊明市議会は、市議会の活動を市民の皆様にお知らせする「議会報告会」を平成25年度より開催しておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響から、実施の可否について協議を重ねた結果、中止とすることを決定いたしました。令和2年度の市議会は、定例的に開く議会のほか、緊急的な議会を5度にわたって開催し、皆様の生活に関わる様々な議案を迅速に審議してまいりました。この議会日より、各委員会で今年度議論してきた主な内容について、紙面にて皆様にご報告いたします。

豊明市議会は、市議会の活動を市民の皆様にお知らせする「議会報告会」を平成25年度より開催しておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響から、実施の可否について協議を重ねた結果、中止とすることを決定いたしました。令和2年度の市議会は、定例的に開く議会のほか、緊急的な議会を5度にわたって開催し、皆様の生活に関わる様々な議案を迅速に審議してまいりました。この議会日より、各委員会で今年度議論してきた主な内容について、紙面にて皆様にご報告いたします。

建設文教委員会

委員長 ふじえ真理子 副委員長 青木 亮
委員 堀内ちほ ごとう学 鶴岡貞雄
月岡修一 近藤善人

総務委員会

委員長 近藤郁子 副委員長 服部龍一
委員 中村めぐみ 宮本英彦 近藤千鶴
毛受明宏

【調査テーマ】GIGAスクール構想について
小中学生に一人1台タブレット端末を整備し、個別最適化を図るGIGAスクール構想。本市でも急ピッチで準備が進んでいる。関連議案の審査内容、スケジュール調査、現場視察を実施した。

【審査内容の中から】

★タブレット端末購入契約金額2億4210万円
：県による共同調達リストを抑えられ良い面も業者と交渉し早急に手に入るようであれば早く使い始めてその経験を各学校で活かす努力を。また家庭による教育格差が出ないよう配慮を求める。
★電算関係委託料1億5121万1千円：タブレットの設定等委託及び保守業務。タブレット1台あたりにかかる時間などきちんとチェックし、厳格な予算執行を求める。
【可決後のスケジュール概要調査】

2月末までに通信機器設定および検証。2月後半から教員向け研修開始。4月から運用開始予定。
【ICT活用授業視察】
①杏掛小学校（10/14）
②学校法人名古屋石田学園星城中学校（11/16）
1年生理科・2年生英語＆英会話・3年生音楽
【まとめ】
授業は各々の教員に委ねられているため教員のICTスキルアップが必要。機器の操作研修、支援員のサポートを継続実施、ICT活用授業を推進する教育リーダーの育成が急務。
端末はあくまで補助的な道具。子どもたちの「学びたい」というモチベーションを引き出すことが一番重要。



4年生算数授業の様子

この議案の可決により、コロナ禍での避難所の運営において、3密を避け、少しでも多くの避難者に安全な環境を提供することができそうです。



段ボール製パーテーション・ベッド

消防団用の救助資機材搭載型積載車の購入
4158万円
今回買い替える救助資機材搭載型積載車は、①車両が小型化するため狭い道路にも侵入が可能となる。
②さらに、消火のために持ち運びができる、可搬ポンプと油圧カタラー等の救助資機材を搭載している。
③運転免許の改正で、従来の消防車が運転できなくなる消防団員がいる中、現普通運転免許でも運転が可能となる。
豊明市内7分団のうち第1、第2、第3分団が対象となり、残りの4分団については、次年度以降に購入していく予定です。



救助資機材搭載型積載車

令和2年 議会の活動状況

●議会活動の概要

豊明市議会では平成24年に議会基本条例を制定し、通年議会を実施しています。令和2年5月14日から令和3年4月28日までの350日間は令和2年定例会の会期となっています。このほかに「議会運営委員会」や「全員協議会」なども随時開きました。

また、令和2年1月1日から12月31日までに議会で審議した議案は、市長提出案件が114件、議員提出案件が10件であり、提出された請願が5件、陳情が1件でした。

1. 本会議開催状況

会 議 名	議会期間	日 数	本会議日数	傍聴者数
3月定例会議会	2月25日～3月24日	29日	7日	14人
4月緊急議会	4月24日	1日	1日	0人
第1回臨時会	5月1日	1日	1日	0人
開 会 議 会	5月14日	1日	1日	0人
6月定例会議会	6月1日～6月24日	24日	5日	15人
7月緊急議会	7月15日	1日	1日	0人
8月緊急議会	8月6日	1日	1日	0人
9月定例会議会	8月27日～9月24日	29日	6日	24人
10月緊急議会	10月9日	1日	1日	1人
12月定例会議会	11月30日～12月21日	22日	6日	14人
合 計		110日	30日	68人

2. 委員会等開催状況

委 員 会 名	開催数
常任委員会	35回
特別委員会	7回
議会運営委員会	41回
全員協議会	12回
会派会議	14回
常任・特別委員会 行政視察	2日
その他の会議	40回

3. 議決状況

市 長 提 案			議 員 提 案		
地 方 自 治 法 第 9 6 条 関 係 (15号を除く)	条 例	27件	条 例	3件	
	予 算	44件	規 則	0件	
	決 算	10件	修 正 議 案	0件	
	そ の 他	10件	意 見 書	4件	
専 決 承 認 案 件		0件	決 議	3件	
そ の 他 (人 事 案 件 等)		23件	そ の 他 (動 議)	0件	
合 計		114件	合 計	10件	
議 決 状 況	可 決	102件	議 決 状 況	可 決	6件
	修 正 可 決	0件		否 決	4件
	否 決	0件			
	認 定・同 意 等	10件			
	撤 回 承 認	1件			
	継 続 審 査	0件			

※合計と議決状況が合わないのは、撤回が1件あるため。